

水道だより

私たちの暮らしの中の水道 vol.15

令和4年3月1日発行
上下水道管理課

☎ 237-5811 FAX 237-5819

身近にある水道について知っていただくために、水道事業の現状・課題や経営状況をシリーズでお伝えしています。今回は4月1日からの水道料金の改定と今後の事業について見ていきます。

4月1日から水道料金を改定します

津市の水道料金は、平成20年以降、実質的な改定を行わずに現行の料金体系を維持してきましたが、水道管の老朽化対策や施設の更新・耐震化等に必要なる費用を賄うなど、将来に向けて安全な水道水の供給を安定的に行うため、4月1日から水道料金を改定させていただくことになりました。

基本料金(1カ月につき)

メーターの口径	現 行	改定後
13mm	528円	671円
20mm	1,045円	1,331円
25mm	1,716円	2,189円
30mm	3,300円	4,224円
40mm	6,160円	7,887円
50mm	9,680円	1万2,397円
75mm	2万1,780円	2万7,885円
100mm	4万6,090円	5万9,004円
150mm	11万2,200円	14万3,616円
200mm	19万9,210円	25万4,991円
250mm	31万2,400円	39万9,872円

水道料金は、使用水量に関係なく必要な基本料金と使った水の量に応じた従量料金の合計で、改定後の料金は以下のとおりです。

今後もより一層、経営努力を行いながら、安全・安心な水道水の安定供給に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

従量料金(1㎡につき)

使用水量	現 行	改定後
1㎡以上10㎡以下	66円	83.6円
11㎡以上20㎡以下	121円	154円
21㎡以上30㎡以下	203.5円	260.7円
31㎡以上40㎡以下	220円	281.6円
41㎡以上60㎡以下	231円	295.9円
61㎡以上200㎡以下	247.5円	316.8円
201㎡以上	253円	324.5円
一時用	489.5円	627円

計画的な管路の更新・耐震化

 料金改定で私たちの負担は増えるけど、どんなことをしてもらえるの？

 津市の水道には約90年の歴史があるから、多くの老朽している施設があるんだ。これらの更新や災害に強い設備にするための耐震化を、第2次津市水道事業基本計画(計画期間は平成30年度～令和9年度)に沿って進めていくよ。そのために皆さんに負担増をお願いしたんだよ。まずは管路の更新について見てみよう。



基幹管路耐震化工事の様子

水道管路の耐震化

基幹管路の耐震化率

22.6%(平成29年度) → 6.9%増 → 29.5%(令和9年度)
平成30年度～令和9年度に13kmを施工予定

基幹管路以外の耐震化率

67.0%(平成29年度) → 4.4%増 → 71.4%(令和9年度)
平成30年度～令和9年度に98kmを施工予定

※基幹管路とは、人間の体で例えると太い血管の役割を果たしている重要な管路です。

